

令和3年度 第2回熊本県私立学校審議会 議事録

日時	令和4年3月8日（火） 15時15分～16時00分
場所	熊本県庁本館5階 審議会室
出席者	委員11名、事務局7名
議事の概要	以下のとおり

事務局	(令和3年度第2回熊本県私立学校審議会の開会を宣言。委員定数12名中11名の出席を確認し、定足数を満たしていることを報告。)
総務私学局長	(挨拶)
事務局	(熊本県私立学校審議会運営規程第5条により、会長に議長を依頼。 ※会長欠席のため内村会長代行が議長となる。)
会長代行	(挨拶) (諮問事項が2件あり、熊本県私立学校審議会運営規程第11条ただし書きに該当する事項に当たらないため、公開で行う。ただし、議事の進行途中において、同条ただし書及び、熊本県情報公開条例第7条第3号、法人等の事業活動情報に該当する事項が生じた場合、非公開とすることを説明。) (議事録署名人は清家委員と池田委員を指名。各委員異議なし。)
事務局	(タブレット端末操作について説明。)
事務局	諮問事項①「認定こども園への移行に伴う幼稚園の廃止認可について」の審議 (諮問事項について説明。)
委員	幼稚園の定員が160人となっている。認定こども園へ移行しても、同じ160人となるのか。
事務局	移行後も定員は変わらず160人となる。
委員	今度の4月から0歳児から2歳児までの子がまた入ってくるということか。募集などもおこなっているのか。
事務局	募集は進められている。移行後に関しては、1号認定が70人定員、2号認定が60人、3号認定が30人。計160人で変わらない予定。

委員	ひどく定員割れしないように、募集は進んでいるということか。
事務局	そのように伺っている。
委員	0歳児となると、途中から入る方もいらっしゃるかと思うが、随時受け入れられるということになるのか。
事務局	随時受け付けられる。
委員	定員を満たすまでということか。
事務局	受け入れて良い人数というのが段階的に少しずつ増えていくので、職員の配置基準さえ満たしていれば、ある程度、年度途中の入所対応が可能ということになる。
委員	基本的なことを聞きたい。今までにも認定こども園はたくさんあると思うが、施設名は白川幼稚園のままになっている。通常、認定こども園〇〇幼稚園という呼び方をしてあるが、そういう形になるのか。
事務局	移行後の正式名称は、幼保連携型認定こども園白川幼稚園となる。
会長代行	その他、御意見、御質問はないか。 他になければ、諮問事項①、認定こども園への移行に伴う幼稚園の廃止認可について、適当であると答申することに御異議ないか。
委員	(異議なしの声)
会長代行	それでは、この認可については適当であると答申することに決定した。 次に、諮問事項の②に入りたいと思う。勇志国際高等学校の学則変更認可について、事務局から説明をお願いします。
事務局	諮問事項②「勇志国際高等学校の学則変更認可について」の審議 (諮問事項について説明。)
会長代行	ただいまの資料及び説明に関して、何か御質問御意見があれば挙手にてお願いします。
委員	今回、思ったよりも広い教室を借りており、人数配置が多いことで、学校は経費的な負担が結構あると思うが、それに対して生徒さんが増えるという話ではなく、今いる宮崎在住の生徒の便宜を図るために、このようなセンターを作るという話になるのか。

事務局	宮崎在住の生徒もいるが、それに加えて、宮崎県で新たに生徒募集するという意図もあり、4月1日から生徒が増える予定ということで確認している。
委員	この経費負担のために、在学されている方たちの手出しが多くなるような見込みということではないか。
事務局	それは全くない。
委員	<p>資料を見ていくと、定員が250人だが、先ほどの説明だと、1度に面接指導を実施するのが30人×3教室となっている。面接指導の90人と、定員の250人はどのように考えたらよいか。おそらく1度に授業・指導する人数が90人で、今日はこの90人、明日は別の90人、最大250人かと思うが、説明いただきたい。</p> <p>また、タブレットの写真を見ると、3教室といってもオープンスペースで、壁があるわけではない。これで同時に三つ面接指導をするのか。普通の学校でもオープンスペースといったやり方で何とかうまくやっている、効果も上がっているという学校もあり、壁がないことが絶対問題だとまでは思わないが、具体的にどのように実施されるのかを教えてください。</p>
事務局	<p>まず1点目について御説明する。委員のおっしゃる通り、定員250人は、宮崎学習センターで対応可能な上限という数字である。生徒は日常の学習をインターネット授業の受講、添削課題の提出などで行い、年に数回、面接指導を受けるということになっている。そのため、生徒全員が一堂に集まるということはないと考え、分散した日程で面接指導を受けるということになる。宮崎学習センターでは30人収容の教室が3室配置ということになっており、同時に面接指導等を実施する定員を90ということで設定しているところ。さっき申し上げた通り面接指導は分散して行われ、対応可能な定員は、90人より多い250という整理になっている。</p> <p>次に壁の問題について。委員がおっしゃる通り、この教室はオープンスペースのような感じになっており、確かに声が通ってしまうが、実際90人が来るということはほぼ想定されないと聞いている。実際の運用は例えば端と端の教室だとかなりの距離があるので、この二つを使ったり、別の教室は自習室として使ったりすることも想定されているが、ここは完全に閉じた空間になっており、ここでも面接指導を十分行える体制にある。壁がないことは気になったが、面接指導を行うことは運用上可能</p>

	で、これで大丈夫だと考えている。
会長代行	他になければ、諮問事項②の勇志国際高等学校の学則変更認可について、適当であると答申することに関して諮りたいと思うが、御異議ないか。
委員	(異議なしの声)
会長代行	それでは、この諮問事項については適当であると答申することに決定した。以上で本日の諮問事項の議事は終了する。最後に、事務局から報告事項をお願いする。
事務局	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 報告事項「山都町における広域通信制高等学校「やまと高等学校」の設置認可について」 </div> (報告事項について説明。)
会長代行	ただいまの説明に関して何かお尋ねはないか。 特段なければ、事務局にマイクをお返しする。
事務局	(閉会を宣言。本日の審議結果は、今後、事務局で速やかに知事に答申する準備を行うことを説明。)